歯科保健教育実施校の反応

生徒の感想

- 映像での説明がわかりやすかったです。歯科保健教育以来、歯を丁寧に磨くようになり、いつもよりスッキリとした朝を迎えるようになりました。
- 最初は、理解するのがもっと難しい内容だと思っていましたが、とてもわかりやすく歯の病気やその予防方法を知ることができたのでよかったです。今日学んだ予防方法を実践して、病気にならないようにしたいです。
- むし歯だけ気を付けていても、口の健康の全ては守れない。口の健康を守るためには、口や歯について知ることが大事だと分かった。
- スポーツと歯はとても関係があること、スポーツ歯科医学があること、むし歯の原因は酸であることなどを初めて知ることができた。
- 歯に対する食生活の注意点を多く知れて、自分の実生活を見直す機会となった。食事をするときはよく噛むように心がけています。
- 自分の歯科健診の結果を見ながら歯周病について学べてよかった。毎日歯を磨いていきたい。
- 部活をしているのでマウスピースの重要性などを知れてよかった。
- 歯に関する職業を知るきっかけになり、歯科技工士に興味が持てた。

学校側の感想

- 動画を視聴する方式のため、学生にとっても有益で、学校の負担も少なく実施できました。
- 歯医者が苦手な学生も少なからずおりますが、怖いところではなく、健康のために必要なところであると認識できたようです。
- 学校歯科健診後に実施したところ、効果的であると感じました。
- 初年度は不安でしたが無事に終わり、2年度以降は教員も年間行事として問題なく行えました。
- 生徒がスポーツドリンクの飲み方を考える良い機会になりました。
- 教員も自身の口腔状況を考える機会になりました。
- 歯が人の健康を維持するために重要であることは理解しているが、そのことを生徒に伝えるタイミングや知識はありませんでした。今回の授業を通して、生徒の歯に対する意識が高まり、健康的な生活習慣を送れると感じました。とてもためになる授業でした。
- 生徒の興味関心が深まりました。授業後、歯磨きに対する意識が変わった生徒も多くいました。

出典等

注1 専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証、Withコロナ/人生100年新時代における歯科衛生士養成専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証事業、令和5年成果報告書より（右QRコード参照）

注2 公益財団法人日本学校保健会「思春期の学校歯科保健推進委員会報告書（平成26年）」等

本事業ホームページ

事業実施団体

主 幹 公益社団法人福岡県歯科医師会／公益社団法人福岡県歯科医師会立福岡歯科衛生専門学校

協 力 福岡県立福岡講倫館高等学校／学校法人博多学園博多高等学校／一般社団法人福岡県学校歯科医会／一般社団法人福岡県歯科衛生士会／一般社団法人久留米歯科医師会立久留米歯科衛生専門学校／公立大学法人九州歯科大学歯学部口腔保健学科／学校法人福岡学園福岡医療短期大学／学校法人博多学園博多メデイカル専門学校／学校法人美萩野学園美萩野保健衛生学院／学校法人国際志学園九州医療スポーツ専門学校／学校法人滋慶学園福岡医健・スポーツ専門学校／学校法人福岡医療学院福岡医療専門学校

【問い合わせ先】公益社団法人福岡県歯科医師会立福岡歯科衛生専門学校
TEL.092-751-5827 https://www.fcdh.ac.jp

高校生に学校で歯科保健教育をしませんか





高校生のむし歯（う蝕）を有する割合は近年著しく減少し、20年前と比べると半数以下の約38%になっています。一方、歯周病の初期段階である歯肉炎が約45%にみられることが最近の調査（注1）で明らかになりました。

歯周病は進行すると（下図）歯がグラつき始め、歯を喪失すると口腔機能が低下します。また、糖尿病、高血圧、心疾患、その他様々な疾患のリスクを高め、全身の健康に悪影響を与えます。

現在、日本国民の成人の半数は歯周病に罹患しているといわれ、大きな社会問題となっています。

進行すると厄介な歯周病を、若い時からしっかり理解して自己管理を行い予防することは、将来の健康づくりにとても大切なのです。

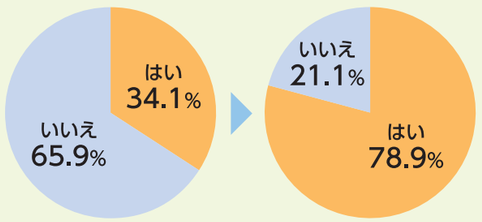
健康な状態から歯肉炎、そして重度歯周病へ移行



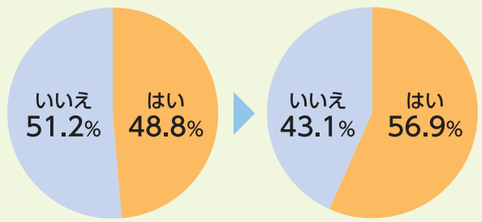


高校生への歯科保健教育の必要性は、以前より様々な調査報告で提言（注2）されてきました。しかし、実施している学校はわずかです。今回作成した歯科保健教育プログラムは、忙しい高校の現場を考慮し、動画視聴を主とした学習で構成され、また、汎用性に富んだものとなっています。生徒に2週間後に実施したアンケートでは、知識の習得および歯磨きの状況が向上しており、有用であることが証明されました。また、高校の先生方からも大変高い評価をいただいております。

Q.歯周病について知っていますか？



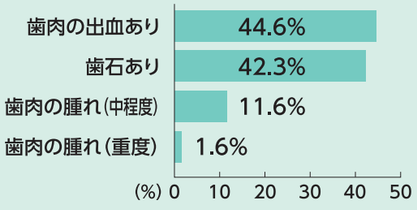
Q.歯みがきを5分以上実施している？



文部科学省委託事業における高校生の歯周病実態調査


歯周病実態調査風景

令和4年度より某高校全学年を対象に歯周病の実態調査を行っています。このような大規模調査は全国的で初めてです。今まではっきりしなかった高校生の歯周病の実態が明らかになりました。



歯科保健教育用動画

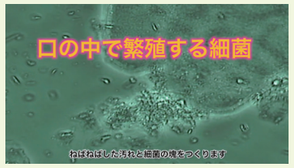
使用される教材は、各高校に合ったものをご使用いただけます。

A～Eの動画については
右の二次元コードから
ご覧いただけます。

動画A 約16分 「高校生に知って欲しい歯周病のお話」

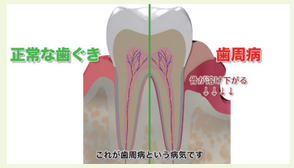
高校生からの健康な歯肉づくりの重要性

歯周病は若年時から始まり、全身の健康へ悪影響を与えます。歯周病について学び、しっかりと自己管理を行うことで、将来への健康づくりを目的としています。









動画B 約13分 「こんなところにも関わりがあった! お口のこと」

むし歯・歯周病以外のお口に関すること

スポーツ歯科医学・外傷・顎関節症・親知らず・スポーツドリンク・口呼吸・よく噛むこと等、高校生のうちから知って欲しいお口に関することを学びます。









動画C 約15分 「大切! でも出来る? プラークコントロール」

プラークコントロールの実践編

むし歯や歯周病の原因となるプラーク（歯垢）を取り除くプラークコントロールの効果的な技法を学びます。また、セルフケアとプロフェッショナルケアについても学びます。









動画E 約12分 「プラークコントロールでお口の健康を守るぞ!」

歯周病と高校生

実際の歯周病を知り、その病態と全身への影響を学びます。また、高校生の歯周病罹患実態を知ってもらい、その予防法を学びます。











1年生から3年生までシームレスな歯科保健教育事例

1年 動画（ABCD）を用いた歯科保健・キャリア教育

2年 動画（E）を用いた歯科保健教育

3年 歯科保健教育のためのリーフレット配布



歯科保健教育用リーフレット



動画は1本ずつ使用することも可能です。各学校に合わせて自由にご使用ください。また、授業方式は学年全体一斉授業や各教室であったり、対面・遠隔でも行えます。

高校生におけるキャリア教育

動画D 約14分 「『歯科衛生士・歯科技工士』っていうステキな仕事」

歯科衛生士・歯科技工士のインタビューを通じて国家資格の有用性や社会貢献、仕事の楽しさを感じ、将来の自分を考えさせることを目的とした動画です。動画を使いキャリア教育を行います。実施された高校では高い評価をいただいています。

